



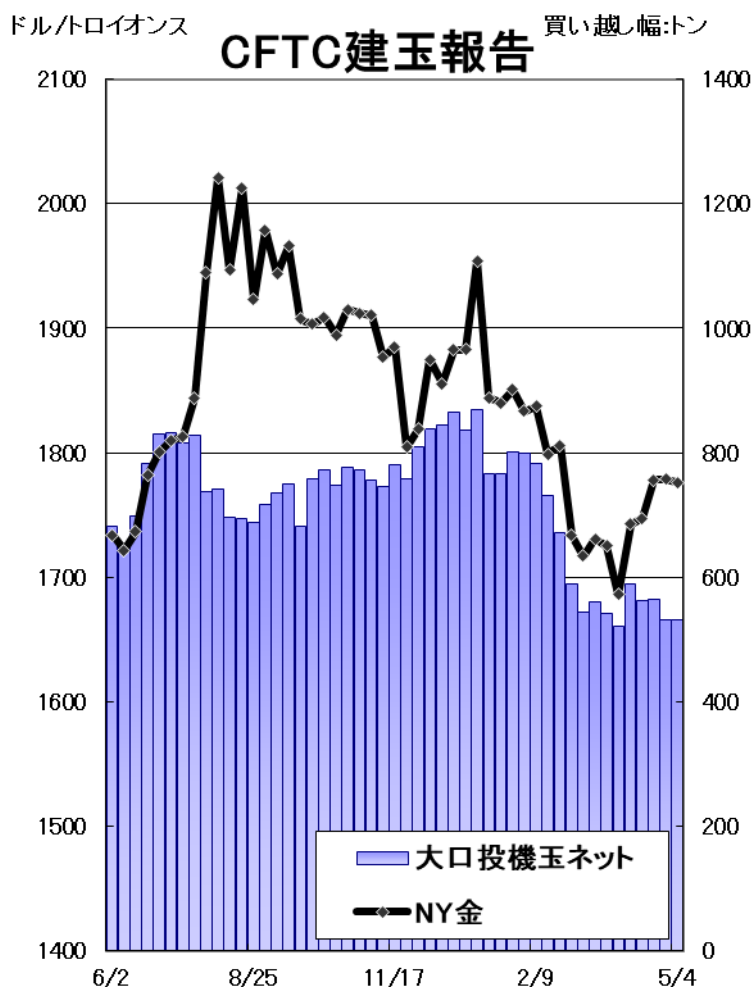
CFTC建玉報告:NY金(5月4日時点)

米商品先物取引委員会(CFTC)が7日に発表した建玉報告によると、4日時点のニューヨーク商品取引所(COMEX)金先物市場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は17万0741枚となり、前週比122枚拡大。期間中に、投機筋は売り買い共にポジションを減らし、売りポジションをより多く減らしていた。

期間中のNY金は下落。28日に発表された米連邦公開市場委員会(FOMC)声明発表では、政策金利と量的緩和の据え置きを決定。一方、景気判断を上向きに修正したほか、物価が上昇したとの認識を示したが、おおむね想定通りと受け止められた。また、29日に発表された2021年1~3月期の米実質GDP(国内総生産)速報値は、経済成長の加速を示し、米国の良好な経済指標を背景に米国債利回りが上昇し、対主要国通貨でのドル高が進行。4日には、イエレン長官がバイデン政権の4兆ドル規模の成長戦略について、「景気が過熱しないように金利を引き上げる必要があるかもしれない」と述べたこともドル買い要因となり、ドル建てNY金は割高感からの売り圧力が強まった。

ただ、複数の米連邦準備制度理事会(FRB)当局者が講演し、インフレの大幅かつ持続的な上昇リスクを重要視しない認識を示したにもかかわらず、インフレ期待は上昇。また、米雇用情勢の回復へ期待が高まる中、4月の米雇用統計の発表を控えて様子見姿勢も強く、安全資産とされる金を売る動きは限定的だった。

NY金	終値	買い越し幅	
01/05	1954.4	279,318	868.8
01/12	1844.2	246,227	765.9
01/19	1840.2	246,638	767.1
01/26	1850.9	257,546	801.1
02/02	1833.4	257,126	799.8
02/09	1837.5	251,407	782.0
02/16	1799.0	234,969	730.8
02/23	1805.9	215,733	671.0
03/02	1733.6	189,638	589.8
03/09	1716.9	175,163	544.8
03/16	1730.9	180,196	560.5
03/23	1725.1	174,067	541.4
03/30	1686.0	167,528	521.1
04/06	1743.0	189,509	589.4
04/13	1747.6	180,874	562.6
04/20	1778.4	181,498	564.5
04/27	1778.8	170,619	530.7
05/04	1776.0	170,741	531.1
前週比	-2.8	+122	+0.4



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル 情報サービス部

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。